# IC MEMORY CARD-TYPE INFORMATION COMMUNICATION MODEM

Patent number:

JP10276243

**Publication date:** 

1998-10-13

Inventor:

**MORI KIKUO** 

Applicant:

YAZAKI CORP

Classification:

- international:

H04L29/10; G06F13/00; H04N5/38; H04N5/44

- european:

Application number:

JP19970077754 19970328

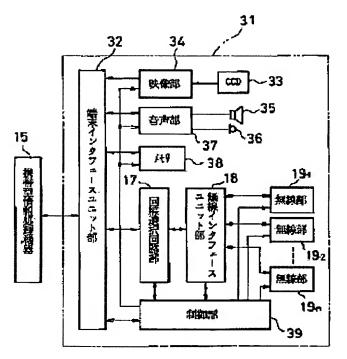
Priority number(s):

JP19970077754 19970328

Report a data error here

#### Abstract of JP10276243

PROBLEM TO BE SOLVED: To take in a picture and sound and to correspond multimedia information by using the IC memory card-type information communication MODEM provided with an image pickup device dealing with picture data and sound data, a speaker, a microphone and a sound part for a notebook-type personal computer or the like. SOLUTION: When a command for requesting data transmission/reception is not supplied for a portable information processing unit 15 and command for requesting picture data and sound data is supplied, picture data and sound data are read from a memory 38 and they are outputted to the information processing unit 15. When the command requesting picture data and sound data is not supplied, whether the command for requesting the take-in of the picture and sound is supplied from the information processing unit 15 or not is judged. When the command is supplied, picture data from a video part 34 are taken in and sound data from a sound part 37 are taken in. Then, they are outputted to the information processing unit 15, and picture data and sound data are written into a memory 37.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

# (12)公開特許公報(A)

(19)日本国特許庁(JP)

(11)特許出願公開番号

# 特開平10-276243

(43)公開日 平成10年(1998)10月13日

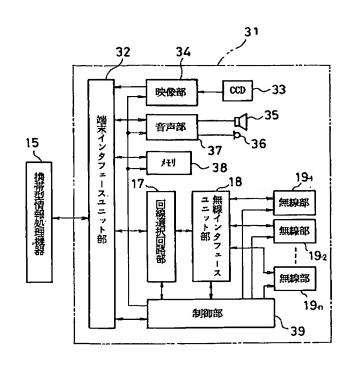
		<del></del>	
(51) Int. Cl. 6	識別記号	FI	
H04L 29/10		H04L 13/00 309 C	
G06F 13/00	351 353	G06F 13/00 351 L	
		353 D	
HO4N 5/38		H04N 5/38	
5/44		5/44 Z	
		審査請求 未請求 請求項の数3 〇L (全7)	頁)
21)出願番号	<b>特願平9-77754</b>	(71)出願人 000006895	
		矢崎総業株式会社	
(22) 出顧日	平成9年(1997)3月28日	東京都港区三田1丁目4番28号	
		(72)発明者 森 喜久男	
		静岡県裾野市御宿1500 矢崎総業株式会	è社
		内	
		(74)代理人 弁理士 三好 秀和 (外8名)	

### (54)【発明の名称】 I Cメモリカード型情報通信モデム

## (57)【要約】

【課題】 文字の他に画像や音声も扱うことができる I Cメモリカード型情報通信モデムを提供する。

【解決手段】 本体部31には、CCDカメラ33、CCDカメラ33からのビデオ信号をデジタル変換して画像データを得る映像部34、スピーカ35及びマイク36、マイク36からの音声信号をデジタル変換すると共に音声データをアナログ変換する音声部37、画像データ及び音声データの記憶に使用されるメモリ38、無線部19-1等から出力される受信データを携帯型情報処理機器15へ出力すると共に該受信データに含まれている音声データを音声部に供給し、映像部から出力される画像データまたは音声部から出力される音声データを無線部から送信させ、更に映像部から出力される画像データまたは音声部から出力される音声データを携帯型情報処理機器へ出力する制御を行う制御部39を有している。



20

2

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ノート型パソコン等の携帯型情報処理機器のICメモリカード装着部に接続可能な接続部と、無線を利用してデータの送受信を行う無線部と、画像を撮影して画像データを出力する撮像装置と、マイクロホンと、

1

#### スピーカと、

入力される音声データを音声信号に変換して前記スピーカに供給すると共に前記マイクロホンから出力される音声信号を音声データに変換して出力する音声部と、

前記無線部から出力される受信データを前記接続部から外部へ出力すると共に該受信データに音声データが含まれていれば該音声データを前記音声部に供給し、前記接続部を介して外部より入力された文字データを取り込んで前記無線部から送信させると共に画像または音声を送信するコマンドが入力された場合には前記撮像装置から出力される画像データまたは前記音声部から出力される音声データを前記無線部から送信させる制御を行う制御部と、

を備えたことを特徴とする I Cメモリカード型情報通信 モデム。

【請求項2】 請求項1記載のICメモリカード型情報 通信モデムにおいて、

前記制御部は、前記接続部を介して外部より画像または 音声を取り込むコマンドが入力された場合に前記撮像装 置から出力される画像データまたは前記音声部から出力 される音声データを前記接続部から外部へ出力すること を特徴とするICメモリカード型情報通信モデム。

【請求項3】 請求項1、または2記載のICメモリカード型情報通信モデムにおいて、

画像データ及び音声データを記憶するメモリを更に備 え、

前記制御部は、前記無線部から出力される受信データに 画像データまたは音声データが含まれていればそのデー タを前記メモリに記憶させ、また前記撮像装置から出力 される画像データまたは前記音声部から出力される音声 データを前記メモリに記憶させることを特徴とするIC メモリカード型情報通信モデム。

#### 【発明の詳細な説明】

### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ノート型パソコン等の携帯型情報処理機器に設けられているICメモリカード装着部に接続して使用されるICメモリカード型情報通信モデムに関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、ICメモリカード型情報通信モデムには特開平8-79835号公報に示されているように、同時に多数の相手とのデータ通信や、複数の無線インフラの提供領域におけるデータ通信を干渉することなく行うことができるものがある。

【0003】図7は上記公報に示されたICメモリカード型情報通信モデム1の外観を示す斜視図である。この図に示すようにICメモリカード型情報通信モデム1は、ICメモリカード部3、本体部4、電池パック5、アンテナ6等から構成されている。ICメモリカード部3は、ノート型パソコン等の携帯型情報処理機器のICメモリカード装着部に直接挿入し得る形状で、その先端部2が接続端子になっている。電池パック5は、ICメモリカード型無線モデム1の作動に必要な電力を供給す10る電源である。

【0004】本体部4は、図8のプロック図に示すように、携帯型情報処理機器15に接続する端末インタフェースユニット部16と、回線を選択する回線選択回路部17と、選択された回線に従って無線部19-1、19-2、…、19-nをつなぐ無線インタフェースユニット部18と、無線インタフェースユニット部18に接続された複数の無線部19-1、19-2、…、19-nと、本体部4の各部を制御する制御部20とを備えている。

【0005】このような構成において、携帯型情報処理機器15のICメモリカード装着部にICメモリカード部3を差し入れ、携帯型情報処理機器15に接続した後、携帯型情報処理機器15からデータが出力されると、端末インタフェースユニット部16でデータ変換が行われ、回線選択回路部17、無線インタフェースユニット部18、無線部19-1、19-2、…、19-nよりそれぞれの無線インフラを経由し、データが相手側へ送られる。

【0006】また、各無線部19-1、19-2、…、19-nにてデータが受信されると、無線インタフェースユニ30ット部18に入力される。そして、回線番号と受信データとの対応付けが行われて回線選択回路部17、端末インタフェースユニット部16を経由して、それぞれの無線インフラ別に携帯型情報処理機器15に出力される。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来のICメモリカード型情報通信モデム1にあっては、情報として扱えるのが主に文字のみであり、画像や音声を扱うことはできない。このため、文字のみならず、画像や音声等、現在の多彩なマルチメディア情報にも対応することのできるICメモリカード型情報通信モデムの開発が望まれていた。

【0008】本発明は上記事情に鑑み、文字の他に画像や音声も取り扱うことができるICメモリカード型情報通信モデムを提供することを目的としている。

#### [0009]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するための本発明に係るICメモリカード型情報通信モデムは、ノート型パソコン等の携帯型情報処理機器のICメモリカード装着部に接続可能な接続部と、無線を利用してデータの送受信を行う無線部と、画像を撮影して画像デー

タを出力する撮像装置と、マイクロホンと、スピーカと、入力される音声データを音声信号に変換して前記スピーカに供給すると共に前記マイクロホンから出力される音声信号を音声データに変換して出力する音声部と、前記無線部から出力される受信データを前記接続部から外部へ出力すると共に該受信データに音声データが含まれていれば該音声データを前記音声部に供給し、前記接続部を介して外部より入力された文字データを取り込んで前記無線部から送信させると共に画像または音声を送信するコマンドが入力された場合には前記撮像装置から出力される画像データまたは前記音声部から出力される音声データを前記無線部から送信させる制御を行う制御部と、を備えるものである。

【0010】この構成によれば、画像データと音声データとを扱うことができる撮像装置、スピーカ、マイク、音声部を有しているので、このICメモリカード型情報通信モデムをノート型パソコン等の携帯型情報処理機器に用いることによって、携帯型情報処理機器は画像や音声を取り込むことができると共に他の携帯型情報処理機器との間で画像や音声によるコミュニケーションができ 20る。

【0011】制御部に撮像装置から出力される画像データまたは音声部から出力される音声データを接続部から外部へ出力する機能を持たせてもよい。

【0012】また、画像データ及び音声データを記憶するメモリを設け、無線部から出力される受信データに画像データまたは音声データが含まれていればそのデータをメモリに記憶させ、また撮像装置から出力される画像データまたは音声部から出力される音声データをメモリに記憶させるようにしてもよい。

[0013]

#### 【発明の実施の形態】

【0014】この実施の形態のICメモリカード型情報 通信モデム30は、図2に示すようにICメモリカード 40 部3、本体部31、電池パック5、アンテナ6等から構成されている。

【0015】本体部31は、図1に示すようにノート型パソコン等の携帯型情報処理機器15に接続する端末インタフェースユニット部32と、回線を選択する回線選択回路部17と、選択された回線に従って後述する無線部19-1、19-2、…、19-nをつなぐ無線インタフェースユニット部18と、無線インタフェースユニット部18に接続された複数の無線部19-1、19-2、…、19-nと、CCDカメラ33と、CCDカメラ33からの

ビデオ信号をデジタル変換して画像データを得る映像部34と、スピーカ35及びマイク36と、マイク36からの音声信号をデジタル変換すると共に受信データのなかの音声データをアナログ変換し、所定のレベルまで増幅して出力する音声部37と、画像データ及び音声データの記憶に使用されるメモリ(RAM)38と、本体部31の各部を制御する制御部39とを備えている。

【0016】CCDカメラ33は、そのレンズ面を本体部31の上面より露出させた状態で取り付けられており、スピーカ35は本体部31の内側上面に、マイク36は本体部31の内側側面にそれぞれ取り付けられている。

【0017】無線部19-1、19-2、…、19-nの夫々はパケット形式でデータを送受信する機能を有する。この場合、パケットの形式は図3に示すようになっている。すなわち、①はオープン・フラグ、②は送信先と送信元のアドレス、③は音声データ及び画像データ、④は文字や集計表等のデータ、⑥はクローズ・フラグである。

【0018】制御部39は、携帯型情報処理機器15よ り供給される画像データ、音声データを要求するコマン ドを取り込むと、映像部34からの画像データと音声部 37からの音声データを携帯型情報処理機器15へ出力 すると共にメモリ38に書き込む。また、携帯型情報処 理機器15から供給される画像データと音声データの送 信を要求するコマンドを取り込むと、画像データ、音声 データを含めたパケットを送信する。この際、通常の文 字データ等も送信するのであればそれも含めて送信す る。また、制御部39はデータの受信が行われると、受 30 信した回線番号と受信データを対応付けて携帯型情報処 理機器15へ出力し、さらに受信データに音声データが 含まれていればそのデータを音声部37に供給すると共 にメモリ38に書き込む。ここで、データの送受信は、 パケットの順番で行われ、制御部39はチャネル空き情 報を確認しながら、空きのあるチャネルがあれば、空き の見つかった順番のパケットを並べ、送受信を行う。

【0019】上記CCDカメラ33と映像部34は撮像 装置を構成する。また、ICメモリカード部3は接続部 に対応する。

【0020】 <I Cメモリカード型情報通信モデム30の動作>次に、このI Cメモリカード型情報通信モデム30のデータ送受信動作の詳細について図4及び図5に示すフローチャートを参照しながら説明する。

【0021】《メインフロー》まず、携帯型情報処理機器15よりデータ送受信を要求するコマンドが供給されたか否かを判定し、当該コマンドが供給されたと判断すると、データ送受信処理を行う(ステップS100、110)。

18に接続された複数の無線部19-1、19-2、…、1 【0022】これに対して、データ送受信を要求するコ9-nと、CCDカメラ33と、CCDカメラ33からの 50 マンドが供給されていないと判断すると、携帯型情報処

プS10に戻る(ステップS20)。

理機器15より画像データ、音声データを要求するコマ ンドが供給されたか否かを判定し、当該コマンドが供給 されたと判断すると、画像・音声データ出力処理を行う (ステップS120、130)。この処理では、メモリ 38から画像データ、音声データを読み出して携帯型情 報処理機器15へ出力する。

【0023】これに対し、画像データ、音声データを要 求するコマンドが供給されていないと判断すると、携帯 型情報処理機器15より画像、音声の取り込みを要求す が供給されたと判断すると画像・音声取込処理を行う

(ステップS140、150)。この処理では、映像部 34からの画像データを取り込むと共に音声部37から の音声データを取り込んで携帯型情報処理機器15へ出 力する。また同時に画像データ、音声データをメモリ3 7に書き込む。

【0024】これに対し、画像、音声の取り込みを要求 するコマンドが供給されていないと判断すると他の処理 を行う(ステップS160)。上記データ送受信処理、 画像・音声データ出力処理、画像・音声取込処理または 20 他の処理を終えるとステップS100に戻り、同様の処 理を繰り返す。

【0025】《データ送受信処理》まず、ステップS1 0 で送信するデータが文字や集計表等のデータのみであ るか否かを判定する。この判定において、文字や集計表 等のデータのみ送信すると判断すると、携帯型情報処理 機器15からのデータをアドレス指定された相手に向け て送信すると共に、相手から送信されたデータを受信 し、そのときの受信データと回線番号とを対応付けて携 帯型情報処理機器15へ出力し、さらに受信データに音 30 声データが含まれていればそのデータを音声部37に供 給すると共にメモリ38に書き込む(ステップS1 2)。そして、パケットの順番で送受信を行うごとにデ ータ送受信が終了したか否かを判定し、データ送受信が 終了していなければステップS12を繰り返し、データ 送受信が終了すればステップS10に戻る(ステップS 14).

【0026】一方、上記ステップS10の判定におい て、送信するデータが文字や集計表等のデータの他に画 像データや音声データもあると判断すると、携帯型情報 40 処理機器15からのデータと共に画像データ、音声デー タをアドレス指定された相手に向けて送信すると共に、 相手から送信されたデータを受信し、そのときの受信デ ータと回線番号とを対応付けて携帯型情報処理機器15 へ出力し、さらに受信データに音声データが含まれてい ればそのデータを音声部37に供給すると共にメモリ3 8に書き込む(ステップS18)。そして、パケットの 順番で送受信を行うごとにデータ送受信が終了したか否 かを判定し、データ送受信が終了していなければステッ プS18を繰り返し、データ送受信が終了すればステッ 50

【0027】このように、この実施の形態のICメモリ カード型情報通信モデム30は、画像データと音声デー タとを扱うことができるCCDカメラ33、映像部3 4、スピーカ35、マイク36、音声部37及びメモリ 38を有しているので、この I Cメモリカード型情報通 信モデム30をノート型パソコン等の携帯型情報処理機 器15に用いることによって、携帯型情報処理機器15 は画像や音声を取り込むことができると共に、図6に示 るコマンドが供給されたか否かを判定し、当該コマンド 10 すように他の携帯型情報処理機器15との間で画像や音 声によるコミュニケーションができる。

> 【0028】なお、画像データや音声データを予めメモ リ38に記憶させておいて、その記憶させたデータを送 信するようにしてもよいし、携帯型情報処理機器15に 供給するようにしてもよい。

> 【0029】また、メモリ38へのデータの書き込みに は圧縮処理を行うようにしてもよい。このようにすると 大量のデータを扱うことができる。

[0030]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、従 来の文字以外にも画像や音声を扱えるので、適用する携 帯型情報処理機器において画像や音声の取り込みの他、 他の携帯型情報処理機器との間で画像や音声の送受信が できる。その結果、本発明によれば、現在の多彩なマル チメディア情報にも対応することのできるICメモリカ・ ード型情報通信モデムを提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るICメモリカード型情報通信モデ ムの実施の形態の構成を示すプロック図である。

【図2】同実施の形態のICメモリカード型情報通信モ デムの外観を示す斜視図である。

【図3】同実施の形態のICメモリカード型情報通信モ デムの送信形式を説明するための図である。

【図4】同実施の形態の I Cメモリカード型情報通信モ デムのデータ送受信動作を示すフローチャートである。

·【図5】同実施の形態のICメモリカード型情報通信モ デムのデータ送受信動作を示すフローチャートである。

【図6】同実施の形態のICメモリカード型情報通信モ デムの使用例を示す斜視図である。

【図7】従来のICメモリカード型情報通信モデムの外 観を示す斜視図である。

【図8】従来の I Cメモリカード型情報通信モデムの構 成を示すブロック図である。

【符号の説明】

ICメモリカード部

6 アンテナ

15 携帯型情報処理機器

17 回線選択回路部

18 無線インタフェースユニット部

19-1、19-2、19-3、…、19-n 無線部

- 30 ICメモリカード型情報通信モデム
- 3 1 本体部
- 32 端末インタフェースユニット部
- 33 CCDカメラ
- 34 映像部

35 スピーカ

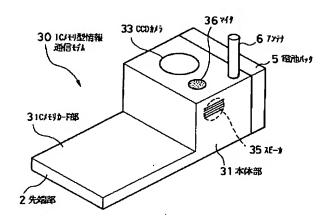
- 36 マイク
- 37 音声部
- 38 メモリ
- 3 9 制御部

【図1】

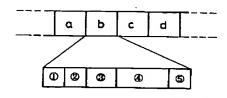
32 映像部 端末インタフェースユニット部 音声部 -Þ√36 15 <sup>\</sup>37 λŧÿ -38 18 17 無線部 無線部 19-2 無線部 190 制御部 39

【図2】

8

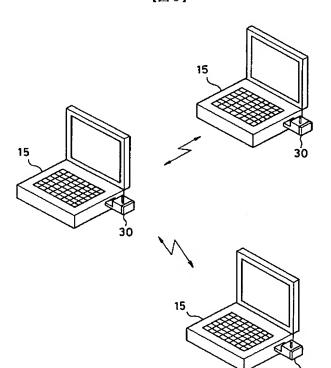


【図3】

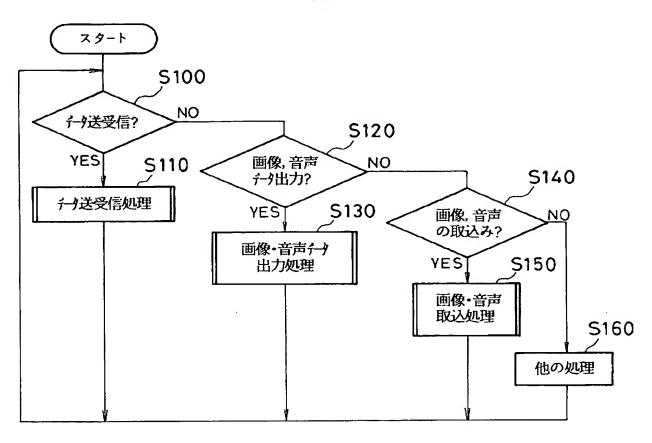


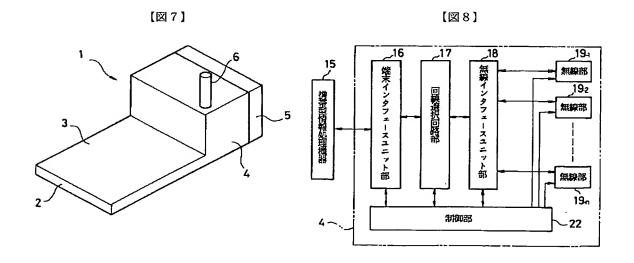
①、⑤:州・)最初・終了の識別 ②:送信先 送信元バル ③:音声, 映像専用 ④:千一

【図6】



【図4】





【図5】

